



弘前アップル RC 週報

会長：荒田 俊治 幹事：坂本 大輔

2013/08/12

第 57 回例会



内部卓話 笹川皇人会員

はじめまして！の方が多とおもうのですが。幽霊会員の笹川皇人（ささがわこうじん）ともうします（笑）弘前市出身、育ちも弘前市ですが、父親の引っ越しについていって現在はそのまま尾上町在住です。

楽しみながらやっています。市内だとパークホテル 3 階の津軽三味線居酒屋、またごくまれに青森の元いぶし銀、現在のうお旬で演奏したりと全国、内外問わずいろんなところでやっております。8 月は残念ながらもう空き日がありません。仕事自体は夜がほとんどなので、体があくのは午前中から昼間がほとんど。それ以降がもう空かないということで、世間一般でいうお勤めの方とは全く正反対な生活をしております。ただ、子供がいるので全く正反対にならないように気を付けております。ごくまれに亀の甲のねふた村にも出演します。月 1～2 回くらいですけども、あとはもう若い者に丸投げ（笑）

津軽三味線全国大会 A 級チャンピオンを獲得した笹川皇人の 1st アルバム。津軽五大民謡を、皮の張りが強い三味線と、張りが緩い三味線とで弾き比べるといった趣向で聴かせる。



笹川皇人さん CD ジャケット

この日焼けは 8 月 2 日から毎日屋外で弾いた結果です。皇人（こうじん）本名です。

18 歳の頃から前のライブハウス山唄でずっとやっておりました。で大学卒業してからもしばらく山唄にいて、30 何年になるかな。その後山唄を出まして、今は折り入っていろんなところで演奏してますけども。それまではほぼ山唄に出演しておりました。で正直あまり世の中こうでなければならぬとか分かってなく、…商売観みたいなね、そう意味では端から見ると自由気ままにやってるかなと思われそうですが、実際もそうだと思います。



三味線は16歳から始めたんです。実は、16歳の時は和徳生協に行ったのが最初でしたが、ちょっと物足りなくなつて山善のところで練習というか勉強するようになりまして、ここに至ってます。きっかけはですね、うちの父親が津軽に生まれたんだから津軽のものを何かやりなさいということで「三味線やってみないか」ということで勧められたのがきっかけ。若気の至りで「やるんだば三味線買ってけるよ」「いや買ってけるんだばやるよ」とそんなことで。始めて最初はちんたらちんたら月2回の練習で2年3年程やって、である程度出来るようになってきたら楽しくなったという状況、それが卒業間近で多分高3の12月だったんでないか、その時初めて山唄に行って、兄弟子とか師匠のちゃんとした、お客さんを前にした演奏を初めて聞いて、「なんじゃこれとは、こんなことが出来るのか」と思いまして、これだったら自分もやってみたいなと…になっていたところなんです。18歳の頃です。一浪しながら弘前大学に入り、三味線をして大学卒業も5年かかって。単位数は足りてたけど単位の条件を満たしてなかったというとんでもないことをやりまして。

学部は弘大教育学部です。幼稚園養成課程を出ておりますので、幼稚園の教員免許をもっています。1回も使ったことないですけど(笑)。まあ、でも学校出たおかげで教職員課の名前で山口大学でも演奏をさせていただけるようになったりとか、まあそんなつながりがありまして、入っという良かったかなと思います。教育現場の良い面も悪い面も見ることが出来たし、子供に対する考え方とか人によって違うんだとか。自分が一歩下がってみることでできたとか、いろいろ良いことがあったかなあと考えてます。話が脱線しますが大学入ってからほぼ毎日山唄に通ってやってまして、大学出た年の全国大会で準チャンピオン、全国2位となりまして、次の年コケて、次の年も出てその年に優勝取らせていただいてその

あとも若い者にコテンパンにやられながら、2009年にもう一回チャンピオンをとらしてもらってその年に山唄を出まして…。山唄出て、正直震災の時はやばかったです。何がやばかったって、仕事が全部飛びまして、大体こういうエンターテインメントというのは真っ先に削られまして、3月11日に起つてその1週間もう7月一杯までの仕事がもう岩手仙台東京も全部なくなりました。パークホテルの方も当分営業停止、演奏もやらないと。やばいなと思って、食いつぶされると思って関西の方に出稼ぎに行っていました。でそれで初めてストリートというのをやりつつ、いろんな人の助けをもらいながらなんとかしました。で東北人として啓蒙を始めてCDを持っていたので、ストリーターの益金やCDの益金などを寄付しました。赤十字だと配布までに時間がかかるとそれだと現地の方は待てられないだろうなと…というのを、私たちも被災地を直接廻ったので分かるんです。それで直接、被災された自治体にボンと、まあそんなことをやりました。その後も順調に仕事をいただき、ストリートで演奏しながら、ストリーターの演奏を聞いてくれた人から海外演奏の話もあり。人もどこでどうなるか分からないなあと感じながら、今何とか生きてます。とにかくふけさめが激しい商売なんで良い時良いけどダメなときホントにダメなんでそこらへんをどうにかしまおうといけないと思っています。

家族は嫁と息子二人、今37歳です。なんにもかわっていないというか、全然関係ない話ですが、若い時に老けて見られる人はいいけど、その逆は久しぶりに会った時「えっ！オメ誰？」って…

(質問タイム！！)

三味線は結構持っていますよ。ただ私なんて商売で使ってるのだと高いやつばかり使ってもらえない。今年も1丁買ったのですが、中古



の軽自動車を買えるか買えないかの価格でまあちょっと高いかな（笑）

楽器って面白いものでなまものなんですよ。なまものというのは1本1本違うので。高いのが良いという感覚じゃないんですよ。誰が見てもこれが良いというのは値段高くなるんですけど。たとえば木で出来てるので、値段に1番影響するのが木目なんです、見た目の。それが1番大きくて、そこにこだわらなければ良い音のものはたくさんあります。目で見て、1番安いのは見た目なだけで、木がしっかりしまっていて固めならいい音が出ます。

紅木とよく呼ばれています。くれないの木と書いて。インドの山岳地で取れる木です。インドでしか取れないもので、ワシントン条約に引っ掛かる木です。

木も（ワシントン条約に）引っ掛かるんですよ。その国の地域固有のものなので何年かすると無くなるという。ただ最近植林もされてるものもあるけれど、当然まあ昔からある天然物とまあ養殖じゃないですけど植林されたものとはもう全く質が違います。

硬さから違いますね。木のつまり具合が全く違います。

天然の木はもう無い、やばいじゃなくてももう無いので植林されたやつからごくまれに取れる良い木がプレミアム価格で出るような。なので良いのを買おうとすると高いんですよ。

値段も昭和に入った時からもう高かったです。その前まではもともと日本の三味線のルーツは沖縄の三線なので、沖縄の三味線は黒檀を使うじゃないですか。1番最初の津軽三味線も黒檀を使ったと言われてます。今は紅木と呼ばれる木が使われています。

皮は中国東南アジアそっちの方の、またそっちの犬の肉を食べる地域からまとめて輸入しますね。犬の皮1枚張るのになかなか安いのも4万5千円だし、まあそんな金出して張れないよというのが正直な気持ち。あんまり強く張るとすぐ破れるし、そういう感じ（笑）

（犬の皮ではなく）牛皮だと厚すぎて、まあこの辺は昔の人がいろいろ試して犬が残ってるっていうのかなと。

津軽三味線も他の三味線も長さは実は全部一緒なんです。大体平均すると102。～3cmちょっとと大体決まってるんですよ。しかし沖縄の三線が60cmしかないですよ。これは沖縄の三線って蛇の皮使うのでどうしてもこれくらいしかないんですよ。ところが猫だと大きいので、おそらく胴や皮を大きくしたんだらうなあ、これで胴が大きくなった分、竿も長くなったんだらうなあと思います。でまあいろいろ細かい改良もされつつ現代の三味線に形を変えました。

音程というかキーの高さは糸を締めるので変えます。三味線音楽って面白いもので、カラオケのキーと一緒で、声が高いと上げて声が高いと下げる。ベースのキーが決まっています。えーと、三味線音楽って面白いもので、カラオケのキーと一緒で、声が高いと上げて声が高いと下げる。ベースのキーが決まってないんですよ。3本弦しかないので変調というのが考えられていない。と言うかそもそもコード、和音という概念がない楽器なのでまあそういうことをせざるを得ないという感じです。

楽譜は作ればありますよ。楽譜も最近は増えてますし、初めてやる人は楽譜ないと習ったこと忘れるとかなるんで、ありますけど、基



本的に楽譜使ってやるようなことでもない。結構技術的には他の弦楽器と比べてやれることは少ないとは思いますが、津軽三味線になると動きが速いのと、一つ一つの動作がしっかりできてないと様にならないんですね。広く浅くじゃなくて本当に狭く深くということになるかな。なんでさっき誰かが申しましたが職人みたいな感じにはなりますね。

(音取りは) 2, 3年で取れるようになったら商売変えた方がいいよって言いますね。普通の人だと大体5年はかかります。音聞いて調音、キーを合わせられるようになるまでに5, 6年。これはセンス云々の前に経験ですね。うちもよくすぐ合わせられるねって言われますけど、この音だったらこちら辺っていうの決まってないからね、押さえるキーってのがね。

聞いてこの音だったら大体こちら辺ってあとは揺らしてごまかしてびんびんとか(笑)

三味線に限らず日本の楽器、琴にせよ絹糸を使うんですね。当然ながらよく切れます。なのであまり切れやすいのでナイロンも使いますが音はやっぱり変わります。私は一番切れやすい一番細いのだけナイロンにして、あと2本は絹糸です。一番細い弦を絹にすると1度に1曲、1本しか持たないんですよ。舞台にならないっていうか、1曲ずつ三味線変えてなきゃならないとか、1曲ずつ弦変えてなきゃならないくらい耐久度になるので、そこだけはナイロンにしなきゃならない。

弘前駅で電車が入るときに演奏は板柳の福士先生です。30秒きっちり。

何回も取り直したそうです。30秒きっちりというのがやっぱり難しい。基本的に三味線って私らアドリブでやっちゃうんで、結構その時間、尺とか適当なんですよ。大体このくらいかなってはやりますけど、どうしてもやっぱりずれる。

ああいうのってピチッとやらなきゃダメで、本人いわく大変だったと言っていました。

山唄ってステージショーなのでうちの師匠も曲に入ったら弦切れようが皮破れようが何があろうが演奏は止めるなという形にはなっています。そこで何かあって止めるのはいわゆる素人だっている。曲に入ったらかたち変えようが途中はしょうがとりあえず曲としてまとめろと。それで初めてお客さんに対して失礼じゃない、一曲聞いていただきましたということなので。

私も演奏中に皮が破れたことが2回あります。結構びっくりします。本人びっくりします。だってこう、しゃーって破けるんじゃないで、バーンって飛ぶんですよ。爆竹音。弾いてる本人びっくりします。これが今まで人生で2回。よくあるのはケース開けたら敗れてたっていうのはもうしょっちゅうなんですけど。

皮が破れると多額の修理費がかかります。最近かなり安く張ってくれる業者見つけたんで良いんですけど、それまでは諭吉君3, 5人は飛んでましたね。今だと1人ちょっとで張ってくれるところもあるので。まあただ皮の張り具合の出来は問わずという感じです。という意味ではコンサートとかツアーはちゃんとした専門業者じゃなければダメなので、専門職人に頼んでいます。でもそんなことをやってると諭吉君が(汗)。

三味線は今4本持っています。1本だけ使っていると楽器がすぐダメージうけて悪くなってしまうので、大体2本使い、2本交互に使う。一個ずつ違うのに変えてとか、あとちょっとローテーション入れるとか。場合によっては会場の雰囲気とか会場の状況とかをそういう見て、大会場なのか生音聞かせるのかマイク使えるのかとかその他の状況で替えています。



生音でやる海上だとやっぱり音量の出る三味線じゃないとどうしても。マイク使える会場だとマイクで拾えるから音量より弾きやすい三味線の方がいいとかそんな感じで調節します。あと天気とか、雨降りだと皮だとどうしても破れるのが、怖いとか。三味線の場合、1回張ったら次に張り直すまで張りなおせないんですよ。皮って調整ができないんですよ。張るとその状態のままなので、なので2本しかないと選択肢が少なくなるんですよ。

多くの疑問に答えて頂きました。次はぜひ演奏もお聞きしたいです！

ありがとうございました！



出席報告

本日の出席数：14名
出席率 50%

MU:地区青少年交換派遣学生壮行会：澁谷・渡邊・三浦

修正出席率 60%



ニコニコ報告

荒田俊治：息子が嫁と共にニュージーランドへ出発しました

板澤雅人：今年も昨年と同じパターンで残暑が続くのでしょうか。皆さん、熱中症には注意しましょう。

宇野純子：笹川さんの卓話おもしろい。三味線の話がたくさん聞けて良かった。

岡本薫： 笹川さんにお会い出来るのを楽しみにしていました。暑い毎日ですが、皆さん夏バテしないよう、がんばりましょう！

木村由美：笹川さんはじめまして！私も20年前、山田千里先生に習いに行っていました、子育て真っ最中で一年で断念してしまいました。是非又チャレンジしてみたいです。"

坂本大輔：笹川さん、はじめまして。貴重なお話をたのしみにしています。

笹川皇人：今月もがんばって仕事で三味線弾いています♪

関場慶博："笹川さんの卓話をたいへん楽しみにしていたのですが、所用で出席できず残念ながらお聴きできません。週報で読ませて頂きます。例会でまた笹川さんにお会いできますことを楽しみに致しております。"

竹浪大輔：ねふたが終わりましたが、休む間もなく盆踊りがやってきます！盆踊りが終わればあつという間にお山参詣です。

福澤稔：今日の例会を楽しみに出席させて戴きました。毎日、暑い日が続いておりますが、皆さん熱中症には十分気を付けてください。聖愛高校が次の試合も必ず勝つことを祈っております。"

三浦順子：笹川さ～ん！！卓話楽しみ♡

山田順子：よ うやく暑くなりましたねー。先日“はすや”に行ったら角ちゃんとバッタリ会いました。弘前せまいですね

吉澤葉子：暑いですね。今日は暑さをふっとばすような笹川さんの卓話を楽しみにして来ました。よろしくお願ひします。



吉田淑子：高校野球おもしろかったですね。
次もがんばれ、聖愛高校！！笹川さん、今日
はよろしく。

渡邊潔： 本校ソフトテニス部が全国大
会の個人戦で優勝しました。2年連続です。

■例会予定

8月19日（月）E例会 「会員増強」

（担当：会員増強維持委員
会）

8月24日（土）15時 親睦ボーリング大会
（受入学生のライン君が参加します。ご家
族お誘いあわせてご参加下さい）

場所：アサヒボウル プレイ代1200円
ボーリングのあと懇親会があります。
詳細はFBでお知らせしています！

8月26日（月）内部卓話 竹浪大輔会員

■地区内外行事

10月5-6日 地区大会（八戸市）